Information
Media
Process
Interface
eXtend service

COMPANY PROFILE 2026

製造業のDXからAI活用（AX）まで
製造AIソリューションのIMPIX

中堅・中小製造企業向けカスタマイズ製造AI専門企業

事業歴
26年

顧客企業
154社

3年以上の継続取引
34%

SINCE 2000
Intelligent Information System

株式会社IMPIX

26年の実績
製造現場のDX・AXを担う専門性

IMPIXは2000年の設立以来、
製造現場のDXからAX（AIトランスフォーメーション）までを手がけてきた製造AI専門企業です。

財務の安定性

2023〜2025年の売上高の年平均成長率（CAGR）12.1%、自己資本CAGR 7.8%。
3期連続で最終黒字（当期純利益）を記録しています。

継続取引

顧客企業の34%と3年以上取引が続き、最長取引期間は14年です。

韓国政府による認定

スマート工場 優秀供給企業に選定（2025年12月）
M.AX（Manufacturing AI Transformation）専門企業に指定（2026年8月）

区分	2023	2024	2025	CAGR
売上高（億ウォン）	115.6	130.0	145.2	**12.1%**
売上高（億円換算）	13.7	15.4	17.2	**12.1%**
自己資本（億ウォン）	30.9	32.4	35.9	**7.8%**

出典：韓国国税庁 標準財務諸表証明（2023〜2025事業年度）。CAGRは2023〜2025年の2か年基準。
円換算は2026年10月30日時点のレート（100円＝約842ウォン、各年とも同一レートで換算）

売上高の推移（億ウォン） CAGR **12.1%**





数字で見る
IMPIX

製造現場での専門性が評価され、
大手から中堅・中小企業まで、154社がIMPIXを選んでいます。

設立

2000年

事業歴26年

従業員数（2025）

68名

1人当たり売上高 約2.1億ウォン
（約2,500万円、2025年売上基準）

顧客企業（2025）

154社

SK hynix, AMOREPACIFIC,
COSMAX, L&F, Hanmi Pharm.,
Chong Kun Dang など

売上高（2025）

145.2億ウォン

約17.2億円（円換算）
2023〜2025年のCAGR 12.1%

知的財産（出願中を含む）

88件

特許登録29件・出願中15件
著作権24件・ソフトウェア13件
商標・デザイン7件

拠点

10か所

韓国国内 8か所（本社含む）
海外 2か所（中国 無錫・重慶）

会社名	株式会社IMPIX（IMPIX Co., Ltd.）
代表者	代表取締役 イ・サンホ
本社	ソウル特別市 東大門区 千戸大路375、3階
国内支社	利川、清州、天安、梁山 昌原、光州、釜山
海外支社	中国 無錫 中国 重慶
国際認証	ISO 9001 ISO/IEC 27001
韓国の認証	Inno-Biz A等級、Main-Biz、ベンチャー企業 GS認証1等級 4件（韓国国家ソフトウェア品質認証）



一つの分野を
26年間歩み続けた記録

製造現場のデータを基盤に、変化する製造トレンドに対応してきました。
技術力と製造ドメインの知見で、現場に根ざしたAIソリューションを提供します。

2000	株式会社IMPIX設立
2012	SK hynixから初受注、以降2026年まで毎年受注
2013	技術革新型中小企業（Inno-Biz）・ISO 9001認証取得 RFIDタグの特許登録
2015	中国 無錫・重慶支社を開設 中国 重慶新工場の工程自動化・無線バーコードシステムを構築
2018	韓国政府のスマート工場支援事業に参画 製薬・化粧品工場のデータ収集基盤・製造実行システム（MES）構築を本格化
2019	韓国技能公社（HKC）から受注開始、2026年まで毎年受注（計16件）
2020	企業付設研究所を設立
2022	A²Lab BI GS認証1等級取得 製造AIによる品質予測・工程最適化事業を拡大
2023	3Dデジタルツイン工場を構築 韓国政府の製造ロボット普及実証事業を実施
2024	メキシコ海外工場のMESを構築 韓国 中小ベンチャー企業部 長官表彰（優秀スマート工場構築） オンプレミス型SLM「知能インサイトワーカー（I2W）」を製薬企業に導入
2025	スマート工場 優秀供給企業に選定（Level 3+）
2026	M.AX専門企業に指定（AIソリューション分科） AI応用製品の迅速な商用化支援に3件同時採択 第21回デジタルイノベーション大賞を受賞（韓国日報主催）

年度別 事業・プロジェクト件数（件）

2018〜2026 累計 **174件**

2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
8	12	24	20	28	24	18	25	15

スマート工場構築、AI・データ事業、コンサルティング、国家R&Dの合計。事業開始年度基準、2026年は10月1日時点

韓国政府が認定した
スマート工場の優秀供給企業

韓国政府のスマート工場支援事業では、参加する供給企業の経営・技術・プロジェクト管理能力を総合的に評価します。IMPIXはこの評価で優秀供給企業に認定されました。

1,000点満点中829点、
技術成熟度は最高段階のTRL 9。

優秀供給企業に選定（2025年12月）

Level 3+／829点

事業評価 AA・事業リスク R2・技術成熟度 TRL 9
Level：4段階評価のうちLevel 3+
TRL 9：実運用環境での検証を完了した段階

M.AX専門企業に指定（2026年8月）

AIソリューション分科で選定
製造業のAX推進を担う企業として
韓国政府の産業技術評価機関が指定

2024年8月／韓国政府 優秀事例表彰

中小ベンチャー企業部長官表彰

日本の大臣表彰に相当
CKD Healthcareのスマート工場構築



製造現場で、
このような課題にお悩みではありませんか？

現場でよく伺う6つの課題と、それぞれに対応するIMPIXの製品です。
右ページのソリューションマップで、各製品の位置づけをご覧いただけます。

現場の課題	この製品で解決
1 **老朽化したレガシー、全面刷新が負担ですか？** 既存コード・DBをそのまま継承し、新規開発のリスク・コストを最小化 →	**ARCFORGE** Web化 ノーコード開発 コーディング不要、設定だけで業務システムを開発
2 **データがサイロ化していませんか？** 品質・設備・生産データが個別管理で、問題解消が困難 →	**B²Lab** データレイク基盤 オントロジーでデータを統合
3 **規定・マニュアル・業務知識の検索に時間がかかっていませんか？** 規定・SOP・品質記録が散在し、担当者が個別対応 →	**Consense Bot** 対話型AI 根拠文書・版数の確認、監査準備を支援
4 **異常予測が出ても、現場の対応につながっていませんか？** 担当者が決まらず、後続措置を確認できない →	**AI Agent Orchestration** AIエージェントが役割を分担して処理し、最終判断は人が承認
5 **実績・LOT履歴を紙やExcelで管理していませんか？** 手作業の日報・二重入力で、不良時のLOT逆追跡が困難 →	**MES** 実績の自動集計、LOTを即時追跡
6 **バッチ記録を、まだ紙で記入・確認していませんか？** 紙の記録・手書き署名で、変更履歴の追跡が困難 →	**EBRS** 製造記録の電子化、電子署名・監査トレース対応

製造現場の課題に応える IMPIXのソリューションマップ

標準化したデータ基盤の上に設計・運用システムを段階的に積み上げ、
自律製造AIに向けた環境をIMPIXのソリューションで実現します。

IMPIX 製品一覧

各製品の紹介は下のマーケットプレイスでご覧いただけます

4階
可視化
工場全体を一目で確認

デジタルツイン・メタバースファクトリー
工場の現況を可視化

3階
AI
統合基盤＋高度化

A²Lab
製造現場の課題を解決する
統合自律製造プラットフォーム

Consense Bot
チャットで質問できる
高規制産業向け
コンプライアンスBot

AI Agent Orchestration
工程AIエージェント間の制御・調律基盤

2階
業務システム
データ基盤の上に構築する業務アプリ

MES
統合生産
管理システム

POP
生産時点
管理システム

EBRS
電子製造記録
システム

REMS
クリーンルーム
環境モニタリング

ARCFORGE 標準データ開発プラットフォーム
コーディング不要で業務システムを直接開発・システム刷新不要

1階
データ基盤
製造データのDX

B²Lab オントロジー基盤 単独利用可能
構造化・非構造化・半構造化データを収集・品質検証・マッピング・提供する製造ビッグデータ基盤

MARKETPLACE

**ソリューションマップの各製品は、
マーケットプレイスでご確認いただけます。**

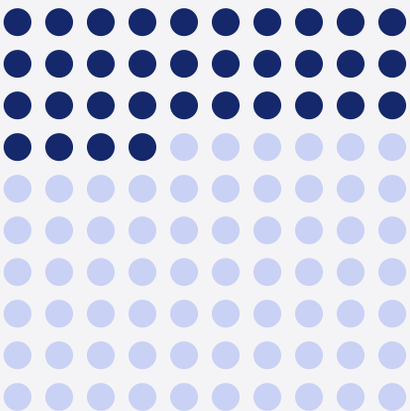
顧客の3社に1社は IMPIXの長期取引顧客です

IMPIXの顧客企業の34%は、3年以上取引を続けています。
最初のシステムを導入した顧客が、次の工程、次の工場へと範囲を広げているためです。

長期取引顧客の比率

34%

全顧客企業のうち、
3年以上取引が続く顧客企業の比率



最長取引期間

14年

2012年から2026年まで継続

同一顧客からの毎年受注

16件

2019〜2026年の8年間、毎年受注

SW保守の受注（CAGR）

23.5%

2019〜2025年の6年間で3.5倍に増加

データ収集から工場の自律化まで、同じ顧客とともに段階的に高度化しています

最初のMES構築からAI適用まで続いた顧客事例

自動車部品 メーカーA	2018 データ基盤・MES構築	> 2020 AI自動制御	> 2022 設計・検査の知能化	> 2024 自律化に向けた高度化
製薬・健康食品 グループ企業B	2019 データ基盤・REMS（再エネ監視）構築	> 2020 MES構築	> 2022 製造AI分析	> 2023 3Dデジタルツイン

長く任せられる
ベンダーの条件

財務、品質・セキュリティ認証、研究開発。
IMPIXの取り組みを数字でご紹介します。

財務の安定性

— 3期連続の最終黒字（2023〜2025）
— 売上高 145.2億ウォン（約17.2億円）、CAGR 12.1%
— 自己資本 35.9億ウォン（約4.3億円）、CAGR 7.8%

品質・セキュリティ認証

— ISO 9001 品質マネジメントシステム
— ISO/IEC 27001 情報セキュリティマネジメントシステム
— GS認証1等級 4件（韓国国家ソフトウェア品質認証）

韓国政府の企業認証

— Inno-Biz A等級（技術革新型中小企業）
— Main-Biz（経営革新型中小企業）
— ベンチャー企業認証

研究力

— 企業付設研究所を運営（2020年5月設立）
— 国家研究開発 21件に参画、うち代表機関10件
— 知的財産 88件（出願中を含む）
— 特許登録29件、出願中15件
— 著作権登録24件、ソフトウェア登録13件
— 商標・デザイン 7件

IMPIXの企業付設研究所が開発した自社プラットフォーム4種

→ 7ページのソリューションマップ参照

データ
プラットフォーム

B²Lab

設備・工程データ収集
大量データの保存・処理
データモニタリング

AI
プラットフォーム

A²Lab

分析・可視化
品質予測
生産工程の最適化

製造AI
チャットボット

Consense Bot

社内文書・記録から
出典付きで回答
規制の厳しい産業向け
AIチャットボット

AIエージェント
開発基盤

ARCFORGE

ノーコードで
業務アプリを
設定だけで構築

製薬・バイオから先端素材まで 4大主要産業での構築実績

多様な産業での構築事例をもとに、
産業ごとの業務知識を踏まえ、製造現場の自律化を支援します。

4大主要産業、154社の顧客企業、累計構築・供給 約700件※

※ 2000年以降の累計。保守契約を含む

01 **製薬・バイオ**

02 **食品・化粧品**

03 **自動車**

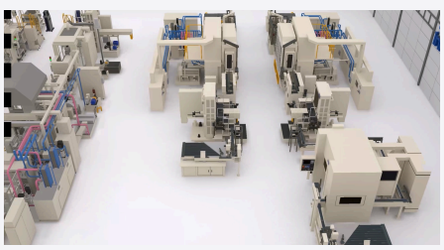
04 **半導体・二次電池・先端素材**

産業	主な顧客企業	代表的な構築事例
製薬・バイオ	Chong Kun Dang, Hanmi Pharm., Handok, SK biotek, Huons	データ基盤・MES、REMS（再エネ監視） 3Dデジタルツイン工場
食品・化粧品	AMOREPACIFIC, Kolmar Korea, COSMAX, CKD Healthcare, Daesang Wellife, DooBo Foods, HEE CHANG	データ基盤・MES、Smart HACCP POPシステム高度化、出荷履歴システム
自動車	Hyundai GLOVIS, KORENS, MPSI, DAEDONG GEAR, HKC	MES・AI自動制御、設計・検査の知能化 メキシコ海外工場のMES
半導体・二次電池・先端素材	SK hynix, L&F, Lake Materials, NOBEL	半導体後工程の設備モニタリング 工程自動化・無線バーコード、スマート工場
その他	Yuhan-Kimberly, 3C TAE YANG, YUPOONG, TKG ECO MATERIAL, **公共・研究機関**	生活用品のMES 繊維 製織・染色工程の最適化

IMPIXが構築したデジタルツイン



工場全体の3Dデジタルツイン
エネルギー・設備の統合モニタリング画面



生産ラインの3Dモニタリング
ライン単位の設備配置・稼働状況



設備単位の詳細モデル
設備ごとの状態・履歴を確認

韓国8か所、中国2か所、顧客の海外工場まで

韓国8か所、海外2か所
計10か所の支援拠点

ソウル本社と韓国国内7支社、中国の無錫・重慶支社から顧客の現場を支援します。
韓国の顧客企業の海外工場でも、システム構築を支援しています。

韓国国内の拠点 8か所

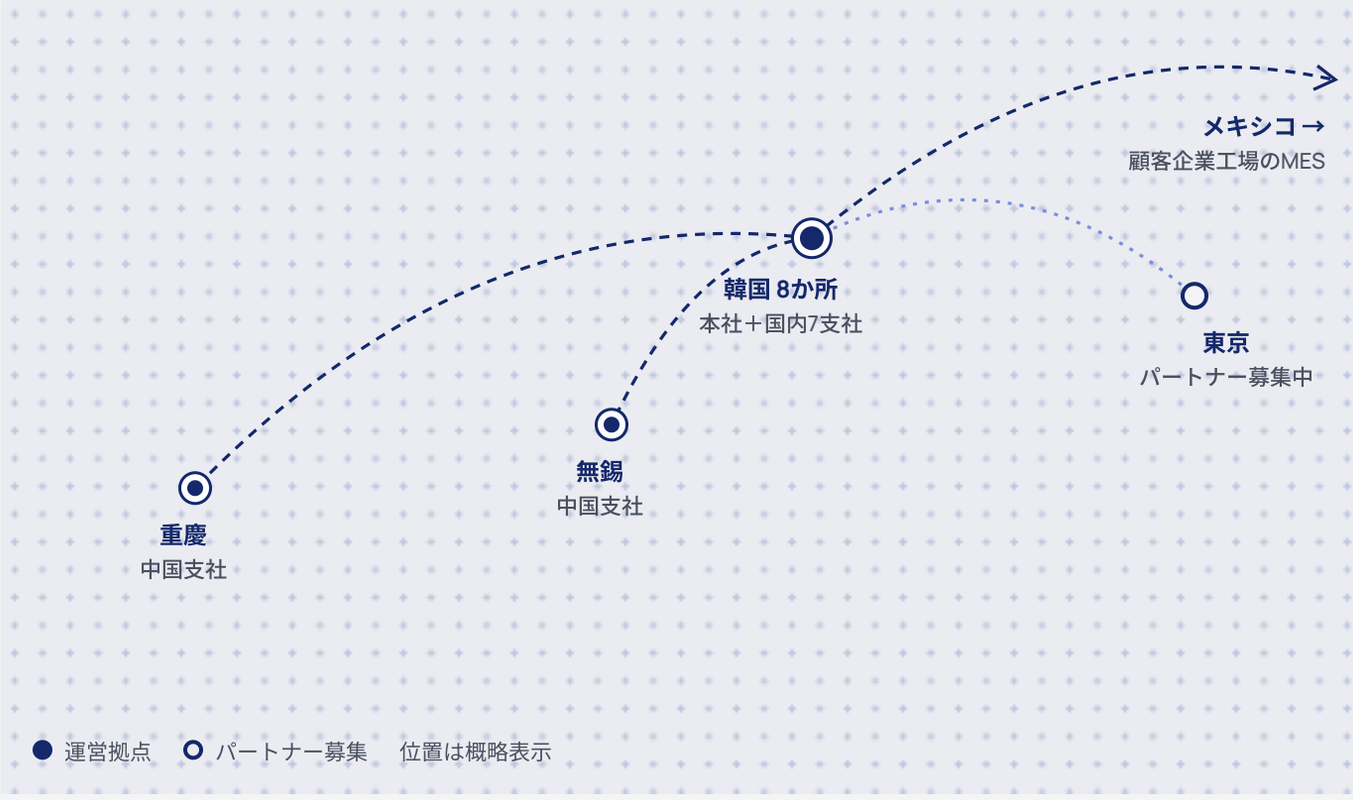
– ソウル本社
– 利川、清州、天安、梁山
– 昌原、光州、釜山

海外拠点・構築実績

– 中国 無錫支社、重慶支社
– メキシコ工場のMES（2024〜2025）
– 海外法人のERP（2025〜2026）

日本への対応

– 東京〜ソウル間 飛行機で約2時間
– 時差なし、同じ業務時間で対応
– 日本の現地パートナーを募集中



CONTACT

まずは個別相談から、
お気軽にお問い合わせください。

日本語対応・パートナー契約の条件・導入の進め方などは、個別のご相談で詳しくご説明します。

E-mail

pmo@impix.co.kr

Web（日本語）

impix.jp/ja

本社

ソウル特別市 東大門区
千戸大路375、3階

韓国国内の支社

利川、清州、天安、梁山
昌原、光州、釜山

海外支社

中国 無錫
中国 重慶

Information
Media
Process
Interface
eXtend service

株式会社IMPIX（IMPIX Co., Ltd.）

© 2026 IMPIX Co., Ltd.